

2023年1月18日
株式会社ADワークスグループ
(東証プライム：2982)

「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」
の提言への賛同を表明

～気候変動に関する情報開示と不動産再生を通じた社会課題解決への取り組みを推進～

株式会社ADワークスグループ（所在地：東京都千代田区、代表者：代表取締役社長 CEO 田中秀夫、以下「ADWG」）はこのほど、気候変動がビジネスにもたらすリスク・機会に関する情報開示を推奨する「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」の提言への賛同を表明しましたのでお知らせいたします。



■気候変動への取り組み強化と情報開示を推進

ADWGは、サステナブルな社会の実現への貢献と企業価値の向上に向け「マテリアリティ（重要な経営課題）」を特定しております。[\(https://www.adwg.co.jp/sustainability/materiality/\)](https://www.adwg.co.jp/sustainability/materiality/)

この度のTCFD提言への賛同はその趣旨の一環であり、気候変動が当社グループのビジネスへもたらすリスク・機会について把握し、事業のレジリエンスを高めていくことを企図するものです。あわせて、ADWGが主力とする収益不動産事業による不動産再生を通じ、気候変動への対策に積極的に取り組んでいくことを目指します。

今後、自主的かつ積極的な情報開示による透明性向上を図り、投資家の皆様にご理解いただけるよう努めてまいります。

サステナビリティに関する推進状況については、ADWGコーポレートサイト内の「サステナビリティ」[\(https://www.adwg.co.jp/sustainability/\)](https://www.adwg.co.jp/sustainability/)にて、順次お知らせしてまいります。

※TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）とは

G20の要請を受け、金融安定理事会（FSB）によって設立された「気候関連財務情報開示タスクフォース」を指します。2017年6月に最終報告書を公表し、企業等に対して、気候変動に関する「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標・目標」について開示することを推奨しています。（TCFDウェブサイト：<https://www.fsb-tcfd.org/>）

以上

ご参考：

株式会社 AD ワークスグループ

| | |
|--------------|--|
| 所在地 | 東京都千代田区内幸町 2-2-3 日比谷国際ビル 5 階 |
| 代表者 | 代表取締役社長 CEO 田中 秀夫 |
| 創業 | 1886 年（明治 19 年）2 月 |
| 設立 | 2020 年 4 月 1 日に持株会社体制に移行、前身は 1936 年 5 月設立 |
| グループ 事業内容 | 収益不動産賃貸・販売・開発事業（国内／海外）／不動産小口化投資商品販売事業／プロパティ・マネジメント事業／不動産コンサルティング／建築・工事事業／不動産テック事業／コーポレート・ベンチャー・キャピタル事業 |
| 資本金 | 62 億 32 百万円（2022 年 9 月 30 日現在） |
| U R L | https://www.adwg.co.jp |

本件に関するお問い合わせ：

株式会社 AD ワークスグループ

ディスクロージャー統括室 山口・中家

広報室 高場

E-mail：pr@re-adworks.com